

	<h2>81. 情報処理章</h2>	★ 考査員認定	
---	--------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 以下について説明できること。 ア オペレーティングシステム イ コンパイラーとインタープリターの違い ウ プログラミング言語を5種類あげ、特徴と用途 エ クライアント・サーバーモデル	口述または 記述	—
(2) 任意のプログラム言語で、以下のプログラムを作成し、実際に実行させる。 ア 整数Nを入力し、1行目'!', 2行目'!!', 3行目'!!!'...のように、N行分、行番号の数だけの'!'を出力する。 イ 名前がランダムに出力される「くじびき」を作り、何度か実行した後、誰が何回選ばれたか集計を表示する。	実演	—
(3) 団行事(体験入隊会やバザーなど)のポスターやチラシを作成できること(文字だけでなく、イラストや写真などの図を含めること)。	実演および 作品の提出	—
(4) プレゼンテーションソフトを利用し、団や隊の活動を発表する。	発表	—
(5) 表計算ソフトなどを利用し、出席状況・進級状況・会計などを、継続管理できる方法でまとめる。	実演	—
(6) スカウト活動を紹介する3分以上の動画を作成できること。	実演	—
(7) コンピュータやインターネットを活用した便利なサービス(情報検索・通販・各種予約・地図情報など)のうち1つについて、どのような仕組みで実現されているか調べ報告する。	報告書の 提出	—
(8) コンピュータやスマートフォンなどを活用した新しいサービスを考案し、実際にシステムを構築するか、構築するのに必要なハードウェア・ソフトウェアについてまとめる。	計画書の 提出	—